

平成28年12月22日

東京オリンピック・パラリンピック開催を契機とした
スポーツを活用した交流の拡大に向けた連携の促進について

静岡県知事 川勝 平太

富士箱根伊豆地域は、サイクリングやトレッキングをはじめ、富士五湖や伊豆半島南部におけるカヤック、相模湾沿岸におけるヨットやダイビングなど、アウトドアスポーツを楽しめる場所を数多く有しております。

近年、自然志向や健康志向によりアウトドアスポーツが注目を集めている中、昨年12月、東京オリンピック自転車競技が伊豆で開催されることが決定したことで、世界的に本地域に対する関心や知名度が高まっていくことが見込まれます。そのため、本地域がサイクリングをはじめとするアウトドアスポーツの適地であることを積極的に国内外に発信し、交流人口の拡大につなげていく好機にあります。

そこで、今回、東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として、三県が協力して、スポーツを活用した交流の拡大に向けた取組を進めていくことを提案します。

(具体的な取組案)

- 山梨、静岡、神奈川三県が連携し、三県が有する海、湖、山岳等のアウトドアスポーツの適地を周遊するルートの開発、商品造成に向けた検討を行う。
- 山梨、静岡、神奈川三県の観光担当者による情報交換会、意見交換会を実施することにより、三県におけるスポーツを活用した観光振興の取組についての情報交換・情報共有を行う。
- 各県におけるスポーツを活用した観光振興の取組について、ホームページ等を相互にリンクさせるなど、富士箱根伊豆地域がアウトドアスポーツの適地であることを三県が連携して情報発信を行う。